

高等学校教育実習

教職課程科目／2単位／J授業

◆参考テキスト

山崎英則(編著)『教育実習完全ガイド』ミネルヴァ書房

※スクーリングにおいては参考程度にしか使用しないが、あらかじめ各自熟読したうえで疑問点については質問のうえ、十分理解したうえで実習に臨みたい。

講義概要・一般目標

教職課程の総まとめとして高等学校において2週間の教育実習を行う。教育実習は教育の実践を実際に経験するはじめての機会である。

実習校では、授業観察、指導案の作製、授業の実践、生徒との交流など、さまざまな経験を積んでもらう。この経験を通して、自らが教職課程で学んできたことについて省察してほしい。

到達目標

- 1) 学校現場の実際について概略を理解している。
- 2) 授業の指導案を作成し、実際に展開することができる。
- 3) 生徒指導や学級経営について理解し、実際に遂行することができる。
- 4) 校務分掌や他の教員との協力について理解し、実際に遂行することができる。
- 5) 実習の成果を振り返り、教師としての力量を高めるための自己の課題について理解している。

評価方法

実習校による評価を最大限に尊重し決定する。